

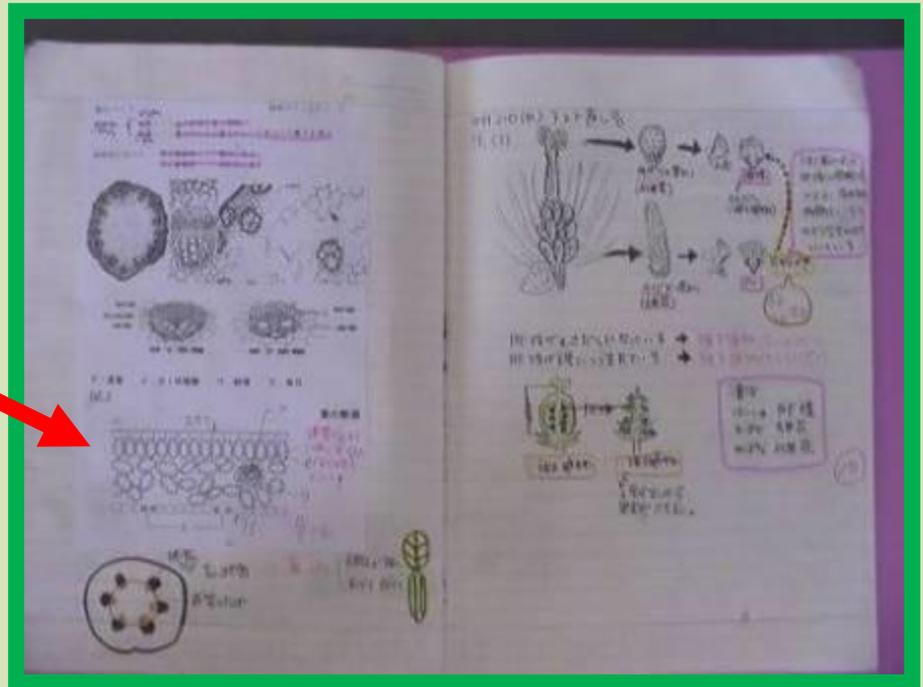
家庭学習の充実 効果的なノートの活用

東部教育事務所

学力を定着させるためには、日々の授業を踏まえた家庭学習を着実に進めることが重要です。特に、「家庭学習ノート」を効果的に作成し、積み重ねていくことがポイントです。J中学校、K中学校の事例を通して考えてみましょう。

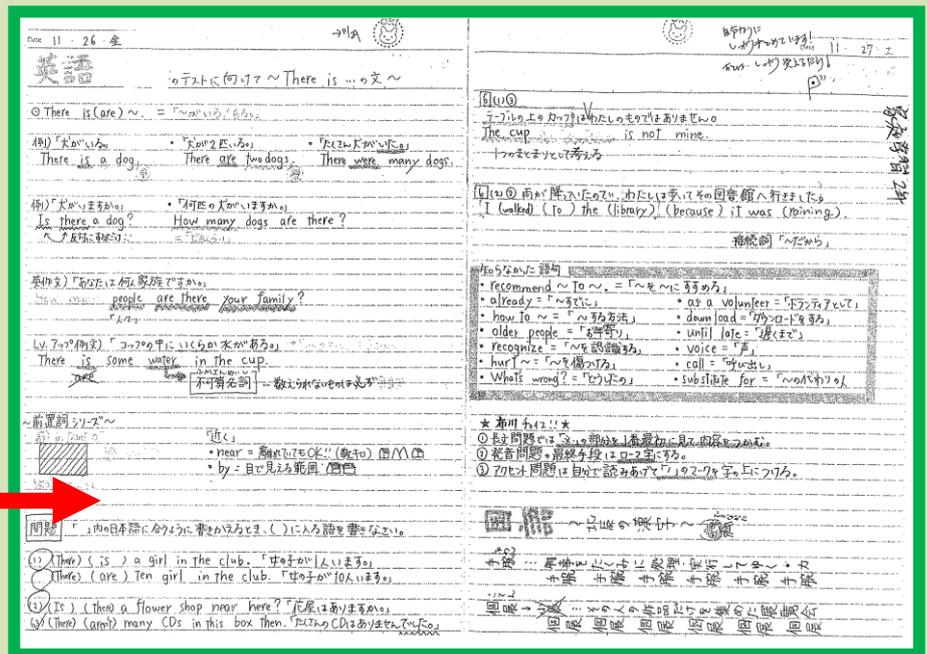


1 家庭学習ノート例



J中学校は全校体制で、ノート指導に力点を置いて取り組んでいます。その一つの取組として、「ノートを美しく」の掲示物を作成し、子どもがいつでも参考にできるようにしています。

この成果として、家庭学習ノートにも、その成果が現れています。視覚的にも見やすく整理されています。この積み重ねが、思考や表現力を鍛え、学習を定着させていきます。

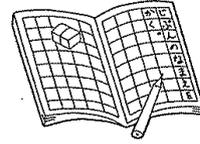


2 家庭学習ノートの使い方

○ 月曜日は家庭学習の日

家庭学習の日の取り組み（毎週月曜日）

- ① 家庭学習ノートを準備します。
 - ② このノートを使って学習します。漢字練習、計算、授業のまとめ、「ライズeライブラリ」の取り組みなど、自分でやりたい学習をします。
 - ③ 「学年+30分」が目標の学習時間です。
 - ④ 家庭学習ノートは、火曜日の朝担任の先生に提出します。
- ※ ノートが一冊終わったら、二冊目に挑戦しよう！
1年間で何冊の家庭学習ノートができるかな？



○ 家庭学習ノートの使い方（このノートを参考に取組もう。）

数学

◇平行線、角の関係を再考

<ポイント1>
対頂角... 2直線が交わり、交点のまわりの4つの角ができる。
2つの対頂角は、対頂角。
 $\angle a = \angle c$ 、 $\angle b = \angle d$ は対頂角
対頂角の性質... 対頂角は等しい。
 $\angle a = \angle c$ 、 $\angle b = \angle d$

<ポイント2>
錯角と角
錯角... 2直線が交わり、交点のまわりの4つの角ができる。
錯角... 錯角は等しい。
錯角の性質... 錯角は等しい。
錯角の性質... 錯角は等しい。
錯角の性質... 錯角は等しい。

<ポイント3>
内角... 多角形の内部にできる角。
三角形の内角... 三角形の内角の和は180度。
四角の内角... 四角の内角の和は360度。
五角の内角... 五角の内角の和は540度。
六角の内角... 六角の内角の和は720度。
七角の内角... 七角の内角の和は900度。
八角の内角... 八角の内角の和は1080度。
九角の内角... 九角の内角の和は1260度。
十角の内角... 十角の内角の和は1440度。
十一角の内角... 十一角の内角の和は1620度。
十二角の内角... 十二角の内角の和は1800度。
十三角の内角... 十三角の内角の和は1980度。
十四角の内角... 十四角の内角の和は2160度。
十五角の内角... 十五角の内角の和は2340度。
十六角の内角... 十六角の内角の和は2520度。
十七角の内角... 十七角の内角の和は2700度。
十八角の内角... 十八角の内角の和は2880度。
十九角の内角... 十九角の内角の和は3060度。
二十角の内角... 二十角の内角の和は3240度。

【酸化還元】

◇この本初！
酸化... 物質が酸素と化合して酸化。
還元... 酸化によって生じた物質。
燃焼... 熱や光を出して酸化。
還元... 酸化物質が還元して酸化還元。

酸化還元反応
次の問いに答えなさい。
(1) 酸化還元反応の酸化還元反応。
(2) 酸化還元反応の酸化還元反応。
(3) 酸化還元反応の酸化還元反応。
(4) 酸化還元反応の酸化還元反応。

酸化還元反応
酸化還元反応の酸化還元反応。
酸化還元反応の酸化還元反応。
酸化還元反応の酸化還元反応。
酸化還元反応の酸化還元反応。



6 つの地球の歴史

◇新説地球の歴史

地球の歴史... 地球の歴史は、地球の歴史。
地球の歴史... 地球の歴史は、地球の歴史。
地球の歴史... 地球の歴史は、地球の歴史。
地球の歴史... 地球の歴史は、地球の歴史。

地球の歴史... 地球の歴史は、地球の歴史。
地球の歴史... 地球の歴史は、地球の歴史。
地球の歴史... 地球の歴史は、地球の歴史。
地球の歴史... 地球の歴史は、地球の歴史。

扇の的

扇の的... 扇の的は、扇の的。
扇の的... 扇の的は、扇の的。
扇の的... 扇の的は、扇の的。
扇の的... 扇の的は、扇の的。

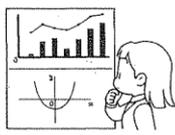


K中学校は、家庭学習を効果的に進めるための「家庭学習を習慣化するために」（シラバスの一部）を作成し、日々の学習指導に活用しています。

この取組の過程で、学力向上にも大きな成果を上げています。このシラバスに「家庭学習ノートの使い方」も示し、「ノート指導」にも力を入れています。参考にしてください。

「家庭では、こんな学習を進めてみよう」

〔教科の先生からのアドバイス〕

教科	こんな学習を進めてみよう。まずはやってみよう！
国語	<p>①学習しているところの難しい漢字をノートに書いて覚えよう。</p> <p>②学習しているところのわかりにくい語句について辞書で調べよう。</p> <p>③学習しているところの「好きな表現」をノートに写して、その部分の感想や気付いたことを書いてみよう。</p> <p>④小テストや定期テストで間違えた漢字をノートに何度も書いて覚えよう。</p> 
数学	<p>【復習として】</p> <p>①授業で学習したところ（教科書）をもう一度しっかりと読み、そこにある問題を解いてみよう。</p> <p>②教科書にそったワークブックにある問題をやってみよう。そして、採点して間違えた問題をもう一度やると力がつくよ。</p> <p>③計算問題は継続的にノートにやろう。途中の計算を書くことが大切だよ。</p> <p>【予習として】</p> <p>①次の授業でやるところ（教科書）を読んでみよう。</p> <p>②教科書にある例題を参考にして問題をやってみよう。できなかった問題をチェックしておき、授業でしっかりと聞くようにしよう。</p> 
社会	<p>①教科書を、声を出して何回も読んでみよう。</p> <p>②教科書にある太字をノートに書いてまとめてみよう。まとめかたがわからない時は、授業で写したノートをもう一度書き写してみよう。</p> <p>③プリントやワークを進めてみよう。3回くらい繰り返すと実力がつくよ。</p> <p>④地理なら、国名・県名を中心に覚えてみよう。</p> <p>歴史なら、この人物は「何をしたか」を中心に覚えてみよう。</p> <p>年表を書き写して覚えるのもいいよ。</p> <p>公民なら、表や図に注目して書いてみるといいよ。</p> <p>⑤チャレンジテストなどを繰り返して、完璧を目指そう。</p> 
理科	<p>【授業の復習を中心に】</p> <p>①授業でやったところを、文章にしてわかりやすい図や表にまとめてみよう。</p> <p>②きれいに整理したことを、何度も読んで覚えよう。</p> <p>③授業でやったところはワークをやってみよう。問題は、何度もチャレンジしよう。</p> <p>④定期テストで間違えた問題は、もう一度復習しよう。</p>
英語	<p>①英単語をノートに何度も書いて覚えよう。そしてすぐに採点しよう。できなかった英単語は再度覚えよう。</p> <p>②熟語の例文を書いて、使い方を覚えよう。</p> <p>③教科書の本文をノートに書き写して、日本語訳を覚えよう。</p> <p>④授業で学習する新しい表現文を書いて覚えよう。</p> <p>⑤どれだけ理解したか、ワークをやってみよう。うろは、もう一度復習しよう。</p>

☆「ライオンズ e ライブラリ」にはたくさんのお問

教科の先生や先輩のアドバイスは、効果的な学習法として「ノートの活用」を促しています。メリットを整理してみましょう。

＜ノートのメリット＞

- ①ノートに書くことで、思考の曖昧いなるものが明確になります。
- ②ノートに書くことで、思考を整理し、構成力等を鍛えます。
- ③ノートはいつでも、振り返ることができ、定着を促します。
- ④ノート学習を積み重ねていくことで、学習の足跡が残り、満足感を得ることができ、学習意欲につながります。等

先輩からのアドバイス・・・「私の勉強法」

第3学年家庭学習編

教科	こんなふう勉強したら効果がありました
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・読書をすすんでやる。（登場人物の心情を考え、読解力を身につける） ・ワークを何回もやり直し、完璧にこなす。 ・漢字はひたすら書いて覚える。（読み方を口ずさみながら書くとうい） ・授業で学習したことや教科書の重要箇所をノートにまとめる。 ・短作文を自主的に何度も書いて、先生に添削してもらう。（表現力アップ） ・毎日一つ、説明的文章や小説などの読み取り問題をやる。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な計算問題をたくさん解いてミスを減らし、その後応用問題に取り組む。 ・間違えたところは何度も解き直す。（分からないことをそのままにしない） ・公式や定理などを、ノートにわかりやすくまとめる。 ・ワークを何回もやり直し、完璧にこなす。 ・計算問題や文章問題を何度も解き、やり方や考え方を理解する。（応用できる） ・夏までに基礎を固め、それ以降は応用力に磨きをかける。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・重要文や人物名、太字などのマーカーを引く。 ・ひたすら書いて覚え、あとから覚えやすくするようにノートにまとめる。 ・プリントやワークなどを何度も解き、何度も登場する重要項目は必ず覚える。 ・自分でわかりやすい年表を作り、時代ごとの特徴をまとめる。 ・統計資料や写真や図も、ノートに書き写したり切り貼りしたりして覚える。 ・ニュースや新聞を見たり読んだりする習慣を身につけると、公民が分かる。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントやワークなどを何度も解き、理解を深める。 ・実験のあとは、必ずノートに、実験の手順や動作の意味・理由をまとめる。 ・実験や器具の「やってはいけないこと」の注意事項とその理由をまとめる。 ・化学式や公式は、何度も書いて完璧に覚える。図も書き写してみる。 ・天体は、ノートに重要語句を書くだけでなく、体を使って覚える。 ・用語よりも、理屈などを説明できるように、文章にまとめる。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントやワークなどを何度も解き、理解を深める。 ・授業で学習したノートやプリントを、別のノートに整理してまとめ直す。 ・英単語は、発音しながら、毎日何度も書いて覚える。 ・文法は毎日こつこつノートにまとめ、リズムで覚える。 ・短い文の英作文をノートに書いて、先生に添削してもらう。（表現力アップ）

